

高井田横穴群線刻壁画 模造

柏原市立歴史博物館
国指定史跡・模造



横穴墓は、凝灰岩を横穴にくりぬき羨道両側面の線刻絵画が残存している。羨道の天井部分は崩壊が進み崩落している。側面も線刻外各部はいずれも表面剥離を起こし一部崩落している。石面には鑿跡等加工跡が見られ残存状況はよいが苔カビ等の付着が見られる。線刻の明確な部分は空洞音もなく比較的丈夫に見えるが周囲の状況からすると剥離は内部で進行していることが考えられる。線刻の詳細をレプリカ製作する為には強度が保持された部分をシリコンで型取するのが正確ではあるが、現在樹脂補強などの計画はなく保存委員会では型取は危険があると判断された。資料として実測図と過去においての拓本が残っている可能性がある。

KYOTO KAGAKU CO.,LTD
Preservation and Restoration of Cultural Property

tel.075-605-2510
fax 075-605-2519
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

<http://www.kyotokagaku.com/jp>
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp